

男女共同参画フォーラム

「私と家族」part 2 <食事編>

主催:にのみや男女共同参画推進の会、二宮町
共催:かなテラス(神奈川県立かながわ男女共同参画センター)

本日はお忙しい中、ご参加いただきありがとうございます。
「にのみや男女共同参画フォーラム」も今回で7回目を迎えました。
家族全員が将来にわたって充実して生活を送るために、日々の生活をどのようにシェアし、お互いを支え合うのが良いのでしょうか？
今年のフォーラムでは、「私と家族」というテーマで家事全般について考え、話し合いましたが、今回はその中の「食事(の支度や後片付け)」をテーマにみんな考えてみたいと思います。



二宮町男女共同参画
シンボルマーク

本日のスケジュール

- 14:00 開会のあいさつ
- 14:05 今回実施したアンケートの内容と結果発表
- 14:25 高校生アンケートの結果と食育について(二宮高校)
(ちょっと休憩)
- 14:45 海外ではどうなのでしょう
- 15:00 みんなで話し合しましょう
- 15:30 終了

コーディネイター

アビー・ニコラス・フリーさん

外国語ができれば誰でも国際人という考え方よりも、言葉の背後にある異文化の理解が大切だと信じる4か国で育った自称「地球人」。

- ・神奈川県医療通訳・講座講師(MICかながわ)
- ・MM21YOKEカレッジ講師(横浜市国際交流協会)
- ・駒澤大学総合研究部外国語第一部門 非常勤講師



本日も参加いただいている皆さま

- 二宮町にお住いの皆さま ●二宮高校生徒会の皆さま、先生 ●二宮町シニアリーダーズクラブの皆さま ●二宮町男女共同参画プラン推進連絡会委員経験者の皆さま ●平塚市など近隣の市町で男女共同参画に関する活動を続けていらっしゃる皆さま

男女共同参画社会とは

男女共同参画社会とは、「男女が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的および文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担うべき社会」です。(男女共同参画社会基本法第2条)

「にのみや男女共同参画推進の会」は自主活動団体として発足7年を迎え、今後も地道な活動を続けて行きたいと考えています。一緒に活動をしていただける方を募集中です。

にのみや男女共同参画推進の会
二宮町

- 6 「3で②いいえ」の方へ：だれに作ってもらっていますか
① 夫 ②妻 ③父 ④母 ⑤兄弟姉妹 ⑥その他 ()
⑦ できているものを購入する (外食、コンビニ、宅配なども含む)

- 7 「3で②いいえ」の方へ：自分が作らない事情は何ですか (複数回答可)
① 自分には作れない
② 他に作る人がいる
③ 食事を作るのは女性の仕事だと思っている
④ 考えたことがない
⑤ 時間がない
⑥ めんどくさい
⑦ たまには作ってもいいと思っている
⑧ その他 ()

- 8 「3で②いいえ」の方で食事を作ってもらっている方へ：作る人に対してどう思っていますか。
(自由記述)

〈ここは皆様に〉

- 9 食事づくりについて思ったり考えていることがありますか。
または食事についての最近の出来事やニュースなどで気になっていることがありますか。
(自由記述)

ありがとうございました。

男女共同参画フォーラム

「私と家族」 part 2 〈食事編〉

主催：にのみや男女共同参画推進の会、二宮町
共催：かなテラス（神奈川県立かながわ男女共同参画センター）

1

8

事前アンケートの結果

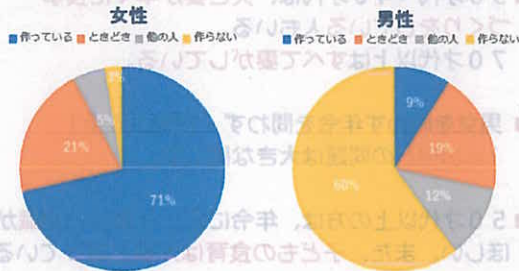
●回答者数： 男女391人

「内訳」	神奈川県立二宮高等学校 1年生	259人
	10才代～20才代（高校生以上）	11人
	30才代～40才代	63人
	50才代～60才代	42人
	70才代以上	16人

●実施時期 2018年10月～11月

2

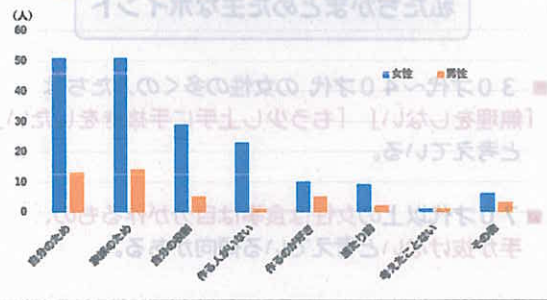
設問3 あなたは食事を作っていますか



3

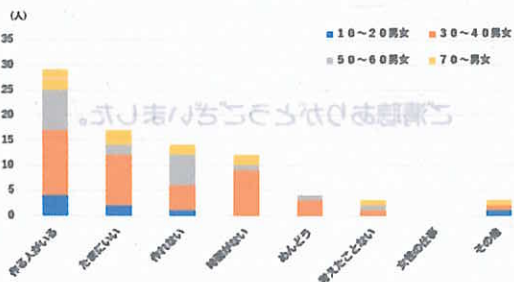
01

設問5 食事を作っている人の事情



4

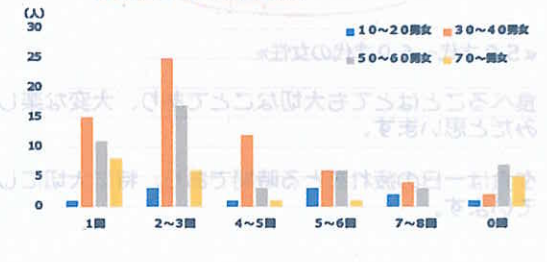
設問7 食事を自分が作らない事情



5

51

設問2 一週間の中で、外食かお店の食べ物を購入して食事している回数は



6

11

設問8 食事を作ってもらっている人が作る人への気持ちは

作ってくれる人へ感謝

特に

「高校生の男女と70歳以上の男性は食事を作ってくれる人の感謝の気持ちがとても強い」

7

設問9 食事づくりについて考えていることの自由記述

391人中219人、全体の56%の方が書いてくださり、食事への関心が高い

8

私たちがまとめた主なポイント

- 30才代~40才代 の女性の多くの人たちは「無理をしない」「もう少し上手に手抜きをしたい」と考えている。
- 70才代以上の女性は食事は自分が作るもの、手が抜けないと考えている傾向がある。

9

- 30才代~40才代は、夫と妻が半々に食事づくりをしている人もいる。70才代以上はすべて妻がしている。

- 男女を問わず年齢を問わず「食事の安全」「添加物」の問題は大きな関心事。

- 50才代以上の方は、年齢に応じた食事の知識がほしい。また、子どもの食育は大事と思っている。

10

心に残ったこと

「50才代~60才代の女性」

食べることはとても大切なことであり、大変な楽しみだと思えます。

夕食は一日の疲れをとる時間であり、特に大切にしています。

11

ご清聴ありがとうございました。

12